



平成 22 年 4 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 ウエストホールディングス  
本社所在地 広島市西区楠木町一丁目 15 番 24 号  
代 表 者 代表取締役会長 吉 川 隆  
(コード番号：1407)

問 合 せ 先 <広島本社>  
専 務 取 締 役 広島本社管理統括本部管掌  
永 島 歳 久  
電話番号 082-503-3900 (代表)

<東京本社>  
常 務 取 締 役 東京本社管理統括本部管掌  
池 田 直 人  
電話番号 03-5358-5757 (代表)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 10 月 14 日に公表した、平成 22 年 8 月期（平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 平成 22 年 8 月期 連結業績予想の修正等

#### (1) 第 2 四半期連結累計期間（平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	13,303	779	744	567	66.57
今 回 発 表 予 想 (B)	11,693	615	604	530	59.36
増 減 額 (B-A)	△1,610	△164	△140	△36	—
増 減 率 (%)	△12.1	△21.1	△18.8	△6.5	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 8 月期第 2 四半期)	8,921	△63	△209	△720	△91.71

#### (2) 業績修正の理由

##### ① 売上高

前年同期比では 31.1%の増収となったものの、以下の要因から第 2 四半期業績予想対比では未達となりました。

##### <要因その 1 >

年度末を控えて、太陽光発電導入の補助金の一部地方自治体で年度予算が終了となったことから、消費者の買い控えが見られ、グリーンエネルギー事業の 1～2 月の売上高が予想比未達となりました。

※ 太陽光発電普及拡大センター(J-PEC)の申請受理件数も、2009 年 10 月～12 月には 14 千件台/月

間をキープしておりましたが、2010年1月は12千件台、2月は10千件台とダウンしております。

<要因その2>

当社グループでは、太陽光発電システムのエンドユーザー向けの販売・施工に留まらず、子会社ハウスケアの卸売部門（専門商社機能）の強化による販売拡大を計画しておりましたが、体制確立の遅れから、第2四半期の売上貢献としては計画未達に終わりました。

② 営業利益・経常利益・四半期純利益

営業利益前年同期比6億78百万円の増益、経常利益前年同期比対比8億13百万円の増益、四半期純利益前年同期比対比12億50百万円の増益となったものの、前記の売上未達要因に加えて、販売・仕掛用不動産の最終的処理による営業損失2億2百万円を計上したことから、いずれも業績予想対比では未達となりました。

(3) 通期（平成21年9月1日～平成22年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,532	1,892	1,827	1,538	190.16
今回発表予想(B)	25,340	1,625	1,575	1,351	154.06
増減額(B-A)	△4,191	△267	△252	△186	—
増減率(%)	△14.2	△14.1	△13.8	△12.2	—
(ご参考)前期実績 (平成21年8月期)	20,848	762	580	238	30.37

(4) 業績修正の理由

① 売上高

子会社ハウスケアの太陽光発電専門商社機能は、新たにスピードテック・エナジー社製の次世代高発電効率の太陽電池モジュールの国内独占販売権の獲得により、陣容、商材ともに整ってきており、相応の売上増強が図れるものと考えますが、上半期の遅れを全てカバーするのは難しいものと見通しております。また、2010年度の住宅用太陽光発電導入支援対策事業補助金の申請受理開始が遅延していることも懸念材料として修正しております。

② 営業利益・経常利益・当期純利益

営業利益、経常利益、当期純利益ともに、上場以来の最高益を更新するものと見込んでおりますが、前記の通り通期連結売上高が業績予想対比で未達と見込まれることを主因として、これに呼応する予想といたしました。

2. 平成22年8月期 個別業績予想

個別業績に関しましては、第2四半期及び通期ともに修正いたしません。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上